

# 仙台藩白老元陣屋 残すべき北海道の宝 北海道遺産に選定 幕末と明治維新を生きた北の防人たち

仙台藩白老元陣屋が、道民が次の世代に大切に引き継ぎたい自然、歴史、文化、生活、産業など有形・無形の北海道の宝物「北海道遺産」(道とNPO法人北海道遺産協議会)に選ばれました。

同所は、蝦夷地警衛のために幕府が仙台藩に命じて安政3(1856)年に構築した、道内でも規模の大きな陣屋です。慶応4(1868)年に勃発した戊辰戦争により藩士たちが撤退するまでの12年間にわたり存続しました。165年以上を経過した現在も往時の景観を残し、白老町では史跡と資料館を整備して、ボランティアガイドなどでサポートする同館友の会や、地域住民とともにその歴史を支えていることが評価されました。胆振管内では昭和天山雪合戦、登別温泉地獄谷、蝦夷三官寺・有珠善光寺、むかわ町穂別の古生物化石群に次ぐ選定です。

選定は、北海道に暮らした人々と遺産のつながりの深さを考慮とする「ストーリー」、地域の人々が思い入れと主体性を持って人と遺産をつなぐ「担い手」、長きにわたって培われた遺産の価値を損なわず、人と遺産のつながりを発展させていく「アクションプラン」の三つの視点が重視されます。

仙台藩白老元陣屋資料館の武永真館長は「史跡の保存と活用に向けたしっかりしたビジョンをつくったことでもあります。やはり、友の会の皆さんをはじめ、地域住民の力など官民協働の活動が評価されたのではないのでしょうか」と、喜びを話していました。(広報編集室)

## 12月4日 仙台藩白老元陣屋「北海道遺産」選定記念講演会

日時 12月4日(日) 13時30分～15時 会場 白老コミセン201  
 演題 「北海道遺産の価値 仙台藩白老元陣屋に期待すること」  
 講師 池ノ上真一さん(北海道遺産協議会理事/北海道商科大学観光産業学科教授)  
 定員 40人(無料) 申し込み 事前に下記まで電話してください。  
 詳細 元陣屋資料館 ☎85-2666

行きます、聞きます 提案します



10月3日から全4回の「しらおい創業スクール」を開催しました。講師は中小企業診断士アントレCS(札幌市)代表の田中修身さんを迎えました。

「経営」「財務」「人材育成」「販路開拓」といった創業に必要な四つの分野に分けて講義をし、新たに事業を開始する計画をお持ちの方や事業開始から5年以内の事業主の方など計4人が熱心に受講しました。

田中さんは、創業に当たって大切なこととして、「創業の動機を明確にする」「強みを

創業をお考えの方はぜひ相談を

生かした創業であること」「目標を明確にする」などと紹介しました。

創業スクールの受講は、町空き店舗活用・創業支援補助金に申し込むことができるなど、さまざまなメリットがあります。今後町内で創業したいとお考えの方は、ぜひ当商工会へご相談ください。経営指導員が対応させていただきます。



(白老町商工会 しらおい経済センター内 ☎82-2775)